

# 平成30年度事業報告

## I 事業の概況

我が国においては、少子高齢化が進み人口が減少している中で、成長力を確保していくために、働く意欲と能力のあるすべての高齢者が、年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することが、ますます重要となっています。

このような中で、シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供するなどにより、高齢者の「居場所」と「出番」をつくり、「生涯現役社会」の実現を果たす役割を担っており、併せて、高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進を実行し、地域社会の活性化と医療費や介護給付費の削減に寄与しているところです。

当センター事業においては、定年退職後の高年齢者の多様な就業ニーズに対応しつつ、会員の基盤拡大事業と就業開拓提供事業に積極的に取り組みました。また、労働力人口の減少が進行する中、介護予防、日常生活支援、育児支援分野等に積極的に取り組んできました。

このような中、町当局を始め関係機関のご指導とご支援を頂きながら、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもとに、会員の増強はもとより普及啓発活動や就業機会の確保、安全就業などに会員と役職員が一丸となり、センター発展のために各種事業に取り組んできました。

## II 事業実績

平成30年度の事業目標に対する事業実績は、次のとおりです。

平成30年度目標		実 績	達成率
項 目	目 標 値		
会 員 数	320人	284人	89%
粗 入 会 率	2.4%	2.09%	87%
受 託 件 数	1,400件	1,440件	103%
契 約 金 額	135,000千円	150,196千円	111%
就 業 延 人 員	26,000人	28,443人	109%

<請負・派遣区分別実績内訳>

	請 負	派 遣	合 計
受 託 件 数	1,431件	9件	1,440件
契 約 金 額	135,913千円	14,283千円	150,196千円
就 業 実 人 員	253人	18人	—
就 業 延 人 員	25,250人	3,193人	28,443人
就 業 率	89.1%	100%	—

### Ⅲ 事業の主な取組み

#### 1 就業開拓提供事業

##### 1) 就業先の拡大強化

- ① 事業部会開催 3回(4月・8月・12月)
- ② 基盤拡大事業(国庫補助事業)への取組み
  - ・営業コーディネーターによる公共機関、企業等訪問  
活動日数：6日 訪問件数：18件
  - ・区長配布によるPR用チラシを全戸配布 約16,000枚

##### 2) 独自事業の強化

- ① 手芸班・手工芸班
  - ・作品の展示販売  
桜まつり・大菊花展・しばた産業フェスティバル等
- ② 刃物研ぎ班
  - ・随時シルバー人材センターで受付を行い、会員宅で刃物研ぎ活動

#### 2 普及啓発事業

##### 1) 普及啓発活動の強化

- ① 町お知らせ版 11回掲載(4月・5月・6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月・1月・2月)
- ② 基盤拡大事業(会員拡大推進)
  - ・区長配布によるPR用チラシを全戸配布 約16,000枚
  - ・入会説明会 定期開催 11回、随時開催 7回実施
- ③ 会報誌シルバーだより「もみの木第40号・第41号・第42号」を公共機関等へ配布
- ④ ホームページ「お知らせ欄」リニューアル  
ホームページアドレス <http://www02.jet.ne.jp/~silver/>
- ⑤ グラウンドゴルフ交歓大会の開催 10月13日(土) 会員 7人参加  
グラウンドゴルフを通し、町民(39人)との交流を深めるとともに、シルバー人材センターの事業紹介と入会促進を図った。
- ⑥ しばた産業フェスティバルに参加 10月21日(日) 会員 8人参加  
町民皆様へ、シルバー人材センターのリーフレットとチラシを配布し、シルバー事業の紹介と役割等を説明。また、シルバー人材センターの手芸班・手工芸班が製作した作品等の展示販売を通じたPR活動を行った。
- ⑦ 年忘れ健康フェスタの開催 12月19日(水) 会員86人参加  
会員相互の健康づくり・親睦交流・ふれあい・連帯意識高揚・いきがいづくりを目的に、交流参加型行事を開催した。

2) ボランティア活動の実施

	名 称	実施月日	参加会員数
1	福祉交流会（施設慰問）①	6月20日（水）	10人
	福祉交流会（施設慰問）②	8月22日（水）	11人
2	「シルバーの日」清掃活動	10月 5日（金）	89人
3	柴田町主催「花のまち柴田」植栽会	10月27日（土）	雨天中止
4	柴田町主催 おもてなしクリーン作戦	3月23日（土）	83人

3 安全就業推進事業

1) 安全管理体制の強化

- ① 安全管理委員会開催及び安全パトロールを月1回実施
- ② 就業現場巡視時に班長・リーダーへの指摘、指導の実施
- ③ 「安全意識高揚の日」の安全パトロールを月1回の実施

2) 安全就業の意識の向上

- ① 各種講習会を通しての周知
- ② 会報誌への掲載による周知
- ③ 就業を通しての安全就業の声掛け
- ④ 危険予知（KY）活動日報による安全確認

<事故発生状況>

(単位：件)

区分 年度	人 身 事 故						物 損 事 故					合計	
	蜂刺され	交通事故	転倒	打撲	物の反動	巻込まれ	飛散		配管等切断		接機材等触の		脱輪
							建物窓	車窓	配管	電線			
平成26年度								3					3
平成27年度		1			1			1					3
平成28年度						1	1	5					7
平成29年度										3			3
平成30年度				1					1	1	3		6
合 計	0	1	0	1	1	1	1	9	1	4	3	0	22

4 講習・研修事業

1) 講習会開催実施（2講習会・1研修会）

No.	講習会名	実施日	場 所	参加人数
1	網戸張り講習会	6月15日(金)	センター作業所	10人
2	保育補助スタッフ講習会	10月18日(木)	船迫公民館	10人
3	手芸・手工芸班研修会	3月 7日(木)	富谷市・大郷町SC	13人

## 2) 接遇対応等への取組み

- ・職種班会議を通し接遇対応向上への取組み

No.	会議・研修名	開催月日
1	植木班会議	平成31年 1月28日(月)
2	駐輪場管理班会議	平成31年 2月17日(日)
3	施設管理班会議(仙台大駐輪場)	平成31年 3月14日(木)
4	施設管理班会議(学セン・公民館)	平成31年 3月14日(木)
5	施設管理班会議(学校体育施設)	平成31年 3月15日(金)
6	施設管理班会議(社会体育施設)	平成31年 3月15日(金)

## 5 相談事業

### 1) 入会希望者の対応

社会活動への参加を希望し、健康で働く意欲のある高齢者の入会希望者を対象に、入会説明会を開催

- ① 説明会回数：定期開催 11回(4月・5月・6月・7月・9月・10月・11月・12月  
1月・2月・3月)  
随時開催 7回
- ② 希望相談者数：48人
- ③ 入会者数：31人

## 6 調査研究事業

### 1) 健康状況調査の実施

- ① 実施月日：平成31年1月15日(火)～18日(金)
- ② 回収率：81.4%(301人中245人回収)
- ③ 結果：健康と感じている会員が、ほぼ全員ですが、目・腰に  
やや支障ありの人が若干増加傾向にある。

### 2) 就業意向調査の実施

- ① 実施月日：平成31年1月15日(火)～18日(金)
- ② 調査件数：301件
- ③ 回収率：81.4%

### 3) 顧客満足度調査の実施

- ① 調査時期：平成31年2月15日(金)～3月15日(金)
- ② 調査件数：100件(一般家庭：90件、事業所：10件)
- ③ 回収率：72.0%(一般家庭：64件、事業所：8件)
- ④ 評価：「満足」「やや満足」と回答している方が95.0%  
平成30年調査時 回収率50% 評価95.0%  
平成29年調査時 回収率74% 評価95.0%